

農 林 水 産 部

平成23年度
22, 120, 784

平成22年度
24, 406, 441

<農林水産政策局>

	⑳	㉑	
農林水産総務課			
I 農業総務費			
1. 農業委員会等運営事業	103, 826	120, 360	農業者の地位向上を目的とした市町村農業委員会及び県農業会議による活動を助成するために要する経費
④⑤			
2. 新農林水産業戦略プロジェクト推進事業	39, 918	96, 634	県長期総合計画に掲げる農林漁業者の所得向上を図るため、地域により異なる課題に対応した生産・加工・流通・販売対策の総合的な取組（戦略プロジェクト）を推進するために要する経費
④			
II 農業改良普及費			
1. 新農業人あんしん自立支援事業	12, 950	14, 186	新規就農者を確保するための就農奨励金と就農安定資金、農地の無償貸付により、円滑な就農・定着を促進するために要する経費
④			
III 農業経営対策費			
1. 地域活性化アグリビジネス支援事業	12, 598	7, 738	各種農業体験施設、直売所や市民農園、農家民泊等の都市農村交流を支援するために要する経費
④			
IV 農業振興費			
1. わかやまブランド支援事業	3, 559	3, 203	専門アドバイザーの派遣による製品の開発支援と販路開拓支援及び商標監視を行うために要する経費
④			
2. ④果樹産地再生緊急対策事業	72, 000	—	「農業緊急戦略アクションプログラム」に基づき、果樹産地の課題に応じた生産対策をハード事業・ソフト事業で総合的に支援するために要する経費
④			
V 農業協同組合指導費			
1. 組合検査事業	8, 783	8, 968	農業・水産業協同組合及び森林・農業共済組合の適正な事業運営を担保するための常例検査等に要する経費
④			
VI 土地改良費			
1. 県単小規模土地改良事業	152, 000	125, 350	国の採択基準に満たない農道整備、かんがい排水、ため池保全、ほ場整備等を実施する団体への助成に要する経費
④			
VII 農地調整費			
1. 自作農財産管理等特別事業	17, 764	17, 652	自作農財産の管理・処分に要する経費
④			
VIII 山村振興対策費			
1. 住みよい山村集落総合対策事業	54, 165	63, 122	山村資源の活用及び集落基盤の整備を総合的に実施し、安全・安心な活力ある山村集落づくりを支援するために要する経費
④			

	23	22	
IX 試験場費〔農業関係〕			
(農業試験場)			
1. 高設栽培でのイチゴ高品質連続多収生産技術の開発事業 ㊦	3,807	3,610	イチゴの高設栽培において栽培ほ場での株の冷却技術と効率の高いCO ₂ 施用技術を開発し、収穫の中休みが発生しない高品質果実の連続多収生産技術の確立に要する経費
2. 梅調味廃液利用高窒素・低臭鶏糞堆肥製造による資源リサイクル事業 ㊦	3,500	9,223	梅調味廃液を鶏糞に添加し、堆肥化過程でのアンモニアガス揮散を抑制することで、高窒素・低臭鶏糞堆肥を製造するための技術とその施用方法の確立に要する経費
3. 実エンドウの生理機能の解明による高品質・多収生産技術開発事業 ㊦	3,645	3,650	温度、光、土壤環境への応答機構の生理的解明に基づく実エンドウの高品質・多収生産技術を開発するために要する経費
4. 特産花き・野菜のオリジナル品種育成事業 ㊦㊧	2,642	2,963	本県特産花き・野菜の優良オリジナル品種の育成とイオンビーム育種技術の開発に要する経費
5. 暖地特産花き・野菜の安定生産技術開発事業 ㊦㊧	6,175	5,265	スターチス、実エンドウ、ミニトマトの高温期の安定生産や花きの光応答メカニズム解明と高度利用技術の開発に要する経費
6. ㊦特産農作物の病害虫総合防除事業 ㊦㊧	15,990	—	施設ショウガにおける臭化メチルを使用しない新規栽培マニュアルの開発等、本県農作物の安定生産、安全性を確保するために必要な病害虫防除技術の確立に要する経費
(果樹試験場)			
1. 高機能性うめ果実の安定供給技術開発事業 ㊦	6,800	6,800	機能性の高いウメ果実を安定的に供給するための栽培管理技術および香り・色素成分の活用技術の開発に要する経費
2. モーションセンサーを用いた害獣追い払いシステム開発事業 ㊦	2,300	5,200	イノシシの接近をセンサーで検出し、光(LED)や爆音などを組み合わせた追い払う装置の開発に要する経費
3. ㊦ミカンの浮皮発生予測と対策技術の開発事業 ㊦	2,600	—	ミカンの浮皮発生要因を解明し、発生危険度予測技術の開発と養水分管理を含めた総合的な浮皮軽減技術の開発と実証に要する経費
4. ㊦気象変動に対応したかき・もも高品質果実栽培技術の開発事業 ㊦	1,323	—	気象変動や栽培条件等が果実の安定的な生産の妨げとなっているため、かきでは十字型汚損果の発生軽減、また、ももでは水分保持力の異なる土壌タイプに応じたかん水時期、かん水量を把握できる技術開発に要する経費
5. ㊦かき・もも等病害虫の効率的防除対策事業 ㊦㊧	1,291	—	果樹カメムシ類及びもも果実赤点病について発生生態の解明を行い、発生予測技術の開発に要する経費
X 試験場費〔畜産関係〕			
(畜産試験場)			
1. 環境にやさしい畜産の確立事業 ㊦	5,527	6,329	中山間地域の活性化と新規就農支援を図るため、本県のブランド化特用家畜であるイノブタの飼養管理技術向上に取り組むとともに、有機性資源の地域リサイクルに要する経費
2. バイテク利用による熊野牛増産事業 ㊦	2,497	3,751	受精卵移植技術を基礎として、体外受精卵、雌雄判別卵及び卵子のガラス化保存卵技術などのバイオテクノロジーを活用した牛の生産技術を確立し、熊野牛の資質向上に要する経費
3. 有機性資源リサイクル技術開発事業 ㊦	994	7,111	循環型社会の構築、安全安心な畜産物生産のため、有用な有機資源をリサイクルし、付加価値のある畜産物を生産する技術を開発するために要する経費

4. 和歌山版エコフィードの開発事業	9,053	7,884	養鶏業の経営安定に資するため、食品残渣および県内未利用資源を活用した「和歌山版エコフィード」の開発及び低コスト飼養技術の確立に要する経費
--------------------	-------	-------	--

XI 試験場費〔林業関係〕

(林業試験場)

1. 健全な森林づくりに関する研究事業	830	1,826	病害虫防除手法の確立のため、コウヤマキ集団枯損の原因解明やカシノナガキクイムシ被害実態の把握と防除方法の開発、備長炭原木林の資源劣化を防止するための更新技術開発に要する経費
2. 紀州材の強度性能に関する研究事業	1,024	1,138	紀州材の需要拡大を目的として、スギ中目材の梁・桁等横架材及びヒノキ材を土台に使用する際求められる強度性能の実証に要する経費

XII 試験場費〔水産業関係〕

(水産試験場)

1. 漁業資源・漁場調査と情報提供事業	14,490	14,632	本県にとって重要な水産資源の回復と持続的利用を図るため、その科学的基礎となるTAC魚種を中心とした資源評価と漁場調査を実施するとともに、各種の調査速報や情報を漁業者に提供するために要する経費
2. 漁場長期予報さきどり！事業	1,577	5,257	2ヶ月先の海況を予測し、シラスとカツオ漁場形成並びに2週間先の水深別流行予測を行い巻き網漁場について、予測を行うためのモデルを構築するために要する経費
3. 海水温上昇に伴う水産業への影響評価並びに適応策の検討事業	1,200	1,800	本県沿岸海域の水温上昇指標を作成するとともに環境に対応する海藻類の作出並びに今後の漁獲対象魚種の予想に要する経費
4. 藻場再生技術の確立事業	21,000	3,300	和歌山県各地先に対応した海藻種の種苗生産技術、藻場造成技術の確立に要する経費

食 品 流 通 課

I 農 業 振 興 費

1. 県産品販路開拓コーディネート事業	18,985	19,508	百貨店・大手量販店・高級スーパー等を中心に県産品の販路拡大を図るために要する経費
2. 通信販売戦略構築事業	1,000	3,303	魅力ある県産品を販売する新たなマーケットとして、通信販売を活用した販路拡大を構築するために要する経費
3. わかやま喜集館運営事業	13,998	14,700	東京有楽町にある和歌山県アンテナショップから首都圏において広く県産品を紹介するために要する経費
4. 県産農産物販路拡大推進事業	9,197	10,200	J A と連携し、県産品の販路拡大に向けた取組を広域的に展開するために要する経費
5. 国内大型展示会出展事業	23,549	24,566	本県農水産物・加工食品の流通促進のため、国内最大級の国際見本市等に出店するために要する経費
6. 和歌山県農水産物・加工食品輸出促進事業	15,685	15,776	県産農水産物・加工食品の海外販路開拓に要する経費
7. 県産品大消費地情報発信事業	6,076	11,529	首都圏でのPRイベント実施や食品メーカーとのタイアップなどわかやま産品の情報発信を行うための経費
8. 県産農産物ブランド向上対策事業	5,760	—	「わかやま」農産物のブランド力向上を図るために要する経費

農業農村整備課

I 農業総務費

1. 中山間地域等直接支払事業	1,044,761	1,020,115	中山間地域等における耕作放棄の発生を防止し、農地の多面的機能を確保するため、農業生産活動等を行う農業者に対し直接支払いを実施するために要する経費
-----------------	-----------	-----------	--

II 土地改良費

1. 中山間ふるさと・水と土保全対策事業	33,245	33,613	土地改良施設及び棚田地域等の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の推進を図るために要する経費
2. 国営造成施設管理事業	20,229	26,610	国営十津川紀の川土地改良事業で造成した施設の維持管理費負担に要する経費
3. 国営事業等負担金事業	842,945	527,467	国営事業にかかる負担金、償還金及び(独)森林総合研究所が実施する黒潮フルーツライン区域農用地総合整備事業にかかる地元負担、償還に要する経費
4. 国営造成施設管理体制整備促進事業	80,540	81,360	農業水利施設の多面的機能の発揮等について、地域における取組を促進する観点から、県が市町村と連携し、土地改良区の管理体制整備を図るために要する経費
5. 水土里のむら機能再生支援事業	5,000	7,500	中山間地域の「むら機能」を活性化させ、耕作放棄地の解消や、棚田等の多面的機能の保持と農村景観の保全を促進するワークショップの実施に要する経費
6. 農業用水水源地域保全対策事業	4,050	4,700	水の恩恵を受けている下流域の農業者や地域住民等が水源地域を取り巻く現状や課題について理解を深めることや水源地域によりかん養された農業用水の有効利用を図ることを普及促進するために要する経費
7. 県営かんがい排水事業	27,682	80,966	かんばつ被害の解消、畑地かんがいによる営農の合理化、農業用水の都市用水への転換の促進等の事業を実施するために要する経費
8. 基盤整備事業	257,239	175,989	農業の生産性の向上、効率的・安定的な農業経営の確立等を促進するために必要なきめの細かい土地基盤の整備を行う団体への助成に要する経費
9. 県営畑地総合整備事業	439,507	512,400	農業用排水施設、農道、区画整理等畑地帯の総合的な整備に要する経費
10. 県営中山間総合整備事業	377,515	411,915	中山間地域の農村の活性化を図るため、生産及び生活環境基盤の整備を総合的に実施するために要する経費
11. 団体営中山間総合整備事業	79,750	35,024	中山間地域の農村の活性化を図るため、生産及び生活環境基盤の整備を総合的に実施する市町村への助成に要する経費
12. 団体営農免道路整備事業	93,750	51,338	農業生産の近代化及び農業生産物の流通の合理化を図り、農村環境の改善に資するため、農道整備を実施する市町村への助成に要する経費
13. 基幹水利施設ストックマネジメント事業	272,548	312,270	施設の長寿命化の観点に立ち、的確な施設の予防保全を実施し、ライフサイクルコストの低減と施設管理の合理化を図るために要する経費
14. 農村総合整備事業	86,250	47,795	生産基盤整備及び生活環境整備と併せて都市と農村の交流促進の条件整備を図り、活力ある農村地域にするための整備を実施する市町村への助成に要する経費
15. 農村地域エコエネルギー導入プロジェクト事業	78,445	52,500	農村地域に存在する自然エネルギーを有効活用し、農家経営の安定を図るとともに地球温暖化対策を図るために要する経費

16. 急傾斜園地再編整備推進事業 ㊦	47,334	120,325	市町村等が主体となって進める園内の単軌道(モノレール)の乗用タイプへの切替と作業道整備を支援することにより、高齢者が楽に作業や移動ができる園地作りを推進し、優良果樹産地を維持するために要する経費
17. 農地・水保全管理支払事業 ㊦	71,302	34,240	農地・農業用水等の地域資源を、農家のみならず自治会、非農家、NPOなど多様な主体の参画により持続的かつ質の高い保全活動へ誘導し、農業の持続的な発展を図るための支援に要する経費及び水路、農道などの施設の長寿化のための活動に対する支援に要する経費
18. ㊦県営中山間地域ほ場環境整備事業 ㊦	30,164	—	新規就農者への農地流動化の促進を支援するため、周辺農地と併せて貸付対象となる農地のほ場環境の整備、また中山間地域における担い手不足等の営農上の懸案を解決する基盤整備による産地維持支援に要する経費
19. ㊦戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業 ㊦	84,000	—	所得補償制度の推進や畑作農家の所得向上に必要な条件整備に要する経費

III 農地防災事業費

1. 県営ため池等整備事業 ㊦	301,719	246,068	災害を未然に防止するため、老朽ため池等を整備して施設の機能回復を図るために要する経費
2. 地すべり防止対策事業 ㊦	183,749	93,450	地すべり地域内の承水路・排水路等の整備に要する経費
3. 県営ため池調査事業 ㊦	21,000	21,000	防災上、重要なため池を対象として緊急点検を行うとともに、ため池諸元、危険度等の詳細情報について一元的なデータベース化に要する経費
4. 震災対策ため池調査事業 ㊦	8,000	7,426	防災対策推進地域の中で、地震及び津波により下流の民家や公共施設、避難路・避難所等に重大な被害が懸念されるため池の実態調査に要する経費
5. ため池保全体制支援事業 ㊦	2,000	2,000	ため池の水難事故防止及び保全活動の啓発・普及に要する経費
6. 津波・高潮危機管理対策緊急事業 ㊦	170,100	10,000	南海・東南海地震の発生が懸念されるため、海岸保全施設の耐震化を図るために要する経費
7. 県営中山間総合農地防災事業 ㊦	73,815	63,755	中山間地域において、農用地・農業用施設の災害を未然に防止するため、老朽化したため池や農業用排水路、農地保全上必要な土留工を総合的に整備するために要する経費
8. ㊦県営防災ダム事業 ㊦	53,245	—	既存農地防災ダムの老朽化により起こる洪水等の災害を防止するため、ゲート及びダム管理施設等の更新に要する経費

<農業生産局>

果樹園芸課

I 農業改良普及費

1. 普及活動機能強化事業 ㊦㊧	10,429	10,543	機材整備、普及指導員の研修等、円滑な普及事業を実施するために要する経費
2. アグリミズ等チャレンジ21事業 ㊦	2,168	2,634	農村女性の起業活動及び農業経営・栽培技術向上を促進するために要する経費

	⑳	㉑	
II 農業振興費			
1. 果実生産出荷安定基金事業 ㊦	56,117	59,284	果樹農家の経営安定のため、生産調整や出荷調整によるうんしゅうみかんの需給調整や集中出荷がある場合の市場隔離を図るとともに、他の品目における加工仕向けによる出荷調整を図る資金造成に要する経費
2. わかやま食育推進総合対策事業 ㊦㊧	7,398	7,863	県食育推進計画に基づき、食育推進フェアの開催や食育実践活動への支援の外、体験型食育の実施や和歌山版食事バランスガイドの普及活動等に要する経費
3. 野菜花き産地強化事業 ㊦	25,894	19,745	既存の野菜花きの産地強化を図るため、生産力向上と高品質化、低コスト化のための機械等の導入支援、パイプハウスの更新支援に要する経費
4. ㊦業務用野菜産地化推進事業 ㊦	23,087	—	「農業緊急戦略アクションプログラム」に基づき、業務用野菜の産地化を推進するため、機械・設備の導入支援や県独自の野菜契約取引安定基金等の新たな施策の展開に要する経費
III 農作物対策費			
1. 生産調整推進対策事業 ㊦㊧	68,547	5,374	米の生産調整方針の作成と運用を行うとともに、国の「農業者所得補償制度」の現場における推進に要する経費
2. 野菜価格安定事業 ㊦	9,741	12,203	野菜供給の安定と農家経営の安定を図ることを目的に、市場価格の低落時に生産者に対し価格補てんを行うための基金造成に要する経費
IV 土壌肥料対策費			
1. エコ農業推進モデル事業 ㊦㊧	8,298	2,723	土づくりを基本とした、化学肥料・化学農薬に過度に頼らない、環境にやさしいエコ農業の推進を図るとともに、環境保全型農業の取組を支援するために要する経費
V 植物防疫費			
1. 農作物病害虫対策事業 ㊦㊧	6,948	6,318	県内農作物の病害虫発生状況調査観察機能の充実、病害虫発生予察の実施と予察情報の迅速な提供、病害虫の防除技術の導入指導等の病害虫対策に要する経費
2. わかやま農産物安心プラス事業 ㊦㊧	15,746	10,308	県内農作物の安全確保を一層推進するため、選果場等において残留農薬を分析する認証品目を5品目から18品目に拡大し、消費者への積極的なPRを行うために要する経費
3. 農作物鳥獣害防止総合対策事業 ㊦㊧	301,872	142,474	野生鳥獣による農作物被害を減少させるため、捕獲を強化するとともに、防護、環境整備を総合的に推進するために要する経費
畜産課			
I 畜産振興費			
1. 熊野牛ブラッシュアップ推進事業 ㊦	2,400	3,011	本県優良牛「熊野牛」の生産基盤の充実を図るとともに、熊野牛に対する認知度の向上と出荷体制の確立を図るために要する経費
2. 養鶏・養蜂振興事業 ㊦	1,480	1,556	本県の特徴ある鶏肉、鶏卵の生産振興及び消費拡大を図るとともに、みつばち分布の適正化等養蜂振興を図るために要する経費
3. 畜産就農活性化事業 ㊦	1,285	1,432	畜産就農希望者に情報や実践する場を提供し、後継者及び新規就農者の確保を図るとともに、新規就農に適した特用家畜の振興を図るために要する経費

		⑳	㉑	
4. 畜産経営指導事業	㉒㉓	6,970	8,332	畜産農家の経営技術改善と経営安定を図るため、経営診断指導、研修会及びコスト低減のための助言等総合的な指導に要する経費
5. 畜産バイオマス利活用推進事業	㉔	4,826	4,977	畜産環境の改善を支援するとともに家畜たい肥の効果的な利用を推進し、耕畜連携による地域と調和した健全で安定的な資源循環型の畜産経営の確立を図るために要する経費
6. ジビエで地域おこし！事業	㉕	1,974	3,054	農作物の被害防止に捕獲されたイノシシ、シカを食肉利用するため、食肉流通の推進及び安全・安心の確保を図るために要する経費
7. ㉖エコフィード利用推進事業	㉗	4,679	—	採卵鶏農家の経営コスト削減と飼料自給率向上を図るため、配合飼料と比べて価格が安価なエコフィードの利用を推進するために要する経費及びエコフィードに対する消費者の理解醸成に要する経費

II 家畜保健衛生費

1. 家畜伝染病予防事業	㉘㉙	13,967	10,260	家畜伝染病の発生予防と伝染病が発生した場合のまん延防止を図るために要する経費
2. 家畜診療及び人工授精事業	㉚㉛	29,371	26,329	家畜の疾病を予防して畜産農家の経済損失の軽減を図るとともに、優秀な種雄牛の精液を活用して畜産の振興を図るために要する経費
3. 家畜衛生技術指導事業	㉜㉝	7,493	9,642	飼養規模の拡大、疾病の複雑化、畜産物の安全性確保等の家畜衛生上の課題に適切に対処するとともに、動物用医薬品の品質確保及び適正な使用を推進するために要する経費

経営支援課

I 農業総務費

1. 農業経営基盤強化促進対策事業	㉞	8,093	8,304	生産性の高い農業構造を確立するため、認定農業者等担い手の育成確保等の活動を展開するために要する経費及び農業サポート体制の強化に向けた活動に対する支援に要する経費
2. 農地保有合理化事業	㉟㊱	6,955	7,434	農業構造の改善に向けて農地保有の合理化を効率的に推進するため、(財)和歌山県農業公社の行う業務の助成に要する経費
3. 和歌山版果樹産地づくりステップアップ支援事業	㊲	21,475	19,625	和歌山の特性に応じた産地の実現を目指すため、農協選果場等を核にした農地貸借等の促進や地域の担い手となる農業法人等への支援に要する経費

II 農業改良普及費

1. 農業担い手対策事業	㊳㊴	6,727	6,811	青年農業者の経営安定に向けた支援及び地域農業リーダー等の育成に要する経費
2. 就農支援センター運営事業	㊵	9,483	9,952	農業を始めたい方への就農相談、技術修得研修や就農後のサポートなど、担い手の確保を図るために要する経費

III 農業経営対策費

1. 農業活性化支援事業	㊶	629,836	3,377,082	農村と都市との地域間交流を促進し、農村の活性化を図るための各種施設整備等に要する経費
--------------	---	---------	-----------	--

		⑳	㉑	
IV 農業協同組合指導費				
1. 農協運営指導事業 ㊦	1,438	1,438	農協事業運営の一層の高度化・効率化の推進及び県内小学生を対象とした農林水産業に関する啓発活動の推進に要する経費	
V 農業金融対策費				
1. 農業近代化資金等運営管理事業 ㊦	65,082	71,232	農業者等が資本装備の高度化を図るために農協等から借り入れた農業近代化資金、中山間地域活性化資金、特定農産加工業体質強化資金に対し、金利軽減措置として利子補給を行うために要する経費及び制度資金の適正活用に必要な経費	
2. 生活営農資金等融資・管理事業 ㊦	9,308	5,216	農林漁業者が経営安定と生活環境の整備を図るために農協等から借り入れた生活営農資金及び過去に利子補給承認を行った自作農維持資金等に対し、金利軽減措置として利子補給を行うために要する経費	
3. 農業経営基盤強化資金利子補給事業 ㊦	3,953	3,740	農業経営基盤強化促進法等による認定を受けた農業者が、計画を達成するために借り入れた農業経営基盤強化資金に対し、金利軽減措置として利子補給を行うために要する経費	
VI 農業共済団体指導費				
1. 農業共済指導事業 ㊦	628	628	農業共済組合の健全な運営を図るための業務指導等に要する経費	
VII 農業大学校費				
1. 養成事業 ㊦㊧	9,381	9,347	農業、農村の担い手を養成するために要する経費	
2. 研修事業 ㊦㊧	1,521	1,596	農業の担い手育成のための研修に要する経費	
3. 社会人課程事業 ㊦	1,767	1,886	就農を希望する社会人を実践的に訓練するために要する経費	

<森林・林業局>

林業振興課

I 林業総務費

1. 紀の国森林管理推進事業 ㊦㊧	27,241	14,150	民有林に関する森林資源の現況調査、分析、森林計画の策定及び森林計画樹立に必要な森林資源管理システムの整備並びに森林審議会の運営に要する経費
2. 林業普及指導事業 ㊦㊧	11,414	6,123	持続可能で生産性の高い森林・林業を再生し、地域林業の振興を図るため、林業普及指導員を配置し、林業技術・知識の普及指導活動を行うために要する経費
3. 林業担い手社会保障制度等充実対策事業 ㊦	23,637	25,649	林業事業体の体質強化を図り、林業労働者の社会保障の充実、林業新規参入者の確保・育成を促進するために要する経費
4. 森のチカラ再生サポート事業 ㊦	105,950	106,200	低コスト林業に取り組む森林組合等が実施する低コスト推進団地の基盤整備を支援するために要する経費
5. 間伐材生産推進対策事業 ㊦	10,000	15,825	低コスト林業を推進し、紀州材の増産に向けた供給体制の早期構築を図るため、高性能林業機械のリース導入を支援するために要する経費

	⑳	㉑	
II 林業振興費			
1. 森林整備地域活動支援 交付金事業 ㊦	390,750	315,558	森林の多面的機能の高度発揮と計画的かつ適切な森林整備を促進するため、森林の現況調査やその他の作業に対し、交付金交付による森林所有者等への支援を実施するために要する経費
2. 紀州材需要創出事業㊦㊧	172,706	132,465	紀州材の需要拡大を図るため、公共施設等や民間住宅への紀州材利用を促進するとともに、紀州材の新たな活用を図る企業等を支援するために要する経費
3. 紀州材販売プロジェクト事業 ㊦	14,568	12,385	紀州材生産販売プランの達成に向け、6万㎡の増産に対応した販売体制を支援するために要する経費
4. 紀州材加工流通施設・木造公共施設等整備加速化事業 ㊦	475,772	550,964	木材加工流通施設の整備及び紀州材を利用した公共施設等の整備を促進し、地域における森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の地場産業の再生を図るために要する経費
III 林業構造改善対策費			
1. 森林資源活用施設等整備事業 ㊦	6,405	6,462	適切な森林の管理や林業の持続的かつ健全な発展のため、望ましい林業構造の確立、木材利用及び木材産業の体制整備に関連する諸施策を、効果的かつ効率的に実施するために要する経費
IV 山村振興対策費			
1. 山村振興等農林漁業特別対策事業 ㊦	44,053	34,122	山村等中山間地域の振興を一層促進するため、地域の基幹産業である農林漁業の活性化を図るとともに、歴史、伝統文化、自然環境等地域固有の特性を生かした市町村等の自主的取組の総合的支援措置に要する経費
V 林道費			
1. 補助林道事業 ㊦	774,488	701,237	林業生産コストの低減・就労条件の改善及び森林整備の促進を図るため、林道網の整備を計画的に推進するために要する経費
2. 森林路網整備加速化事業 ㊦	177,500	182,000	間伐等の森林整備を促進するとともに、生産性の高い林業を実現するため、間伐地と林道等を結ぶ基幹作業道の路網整備を行うために要する経費
森林整備課			
I 林業総務費			
1. 保安林整備管理事業㊦㊧	9,785	10,995	国から権限を委任されている保安林及び知事権限に係る保健・潮害防備等保安林の整備並びに全保安林の適正な維持管理を行い、保安林機能の充実強化を図るために要する経費
2. 「企業の森」推進事業 ㊦	5,715	5,532	環境貢献に関心のある民間企業等の資金や人材の導入を図ることで、産官連携した森林整備・環境貢献等を進めるため、参画企業等の連携と新たな企業等の誘致促進に要する経費
3. 紀の国森づくり基金活用事業 ㊦	345,000	265,000	森林環境の保全及び森林と共生する文化の創造を図るため、普及・啓発、森林整備、森林の公有林化、森林資源の利活用及び県民が幅広く参加するための公募型事業を行うために要する経費

	⑳	㉑	
II 森林病虫害防除費			
1. 森林病虫害等防除事業 ㊦㊧	32,895	34,410	森林病虫害等防除法に基づき、特別防除、地上散布、伐倒駆除等の防除対策を行い、松くい虫被害を軽減させることに加え、森林病虫害等による森林への加害を防止し、森林の保全を図るために要する経費
III 造林費			
1. 優良種苗育成事業 ㊦	3,925	3,574	林業総生産の増大及び林業の安定的発展を図るため、優良な種苗を育成・供給するために要する経費
2. わかやま森林と緑の公社事業 ㊦	261,163	261,146	わかやま森林と緑の公社が行う下刈、間伐などに必要な資金の貸付に要する経費
3. 植物公園緑花センター事業 ㊦	69,014	68,091	緑花センター及び根来山げんきの森の管理運営を指定管理者に委託することにより、緑と花を楽しめる野外レクリエーション施設として良好に運営するために要する経費
4. 木の国森林づくり事業㊦	514,236	355,629	県土の保全、水資源のかん養及び自然環境の保全等、多様な機能を総合的に発揮させるための森林整備に対する補助に要する経費
5. 間伐・里山再生加速化事業 ㊦	502,409	304,029	未整備森林の解消並びに里山の整備を推進するための森林整備に対する補助に要する経費
IV 治山費			
1. 一般治山事業 ㊦	1,876,208	1,926,877	保安林機能の維持造成を行い、県土の保全とあわせて山地に起因する災害から県民の生命・財産を守るために要する経費及び地すべり指定地域内において、抑止工事等を実施し、災害の未然防止を図るために要する経費
2. 県土防災対策治山事業㊦	100,000	75,000	人家・公共施設に被害を及ぼす山崩れ及び治山施設災害等のうち国庫補助の対象とならない小規模災害に対し、県営及び市町村補助により対策工を実施するために要する経費
V 県有林費			
1. 県有林経営管理事業 ㊦	25,679	26,741	県有林の造成に必要な保育管理等に要する経費

全国植樹祭推進課

I 造林費

1. 全国植樹祭運営事業 ㊦	219,889	79,932	平成23年5月22日に開催する第62回全国植樹祭の準備及び運営に要する経費
----------------	---------	--------	---------------------------------------

<水産局>

水産振興課

I 水産業総務費

1. 水産業振興事業 ㊦	6,723	5,468	本県水産業の振興、漁業者の収益拡大を図るため、水産物販路開拓アドバイザーを活用し、流通販売戦略の強化対策を実施するために要する経費
--------------	-------	-------	---

II 水産業振興費

1. 栽培漁業推進事業 ㊦	2,494	2,714	栽培漁業の推進を図るため、稚魚等の放流に関する調査・指導及び栽培漁業推進協議会の開催に要する経費
---------------	-------	-------	--

2. 栽培漁業センター運営事業	⑳	50,557	㉑	53,714	栽培漁業基本計画の効率的な実施を図るため、栽培漁業センターの運営及び種苗生産委託に要する経費
III 水産業協同組合指導費					
1. 漁協等経営基盤強化対策事業	㉒	2,437		3,310	漁業を取りまく情勢の変化に対応するために実施した信用事業の統合に際し、漁協が借り入れた統合不足資金に対する利子補給に要する経費
IV 漁業構造改善費					
1. 水産基盤整備事業	㉓	193,084		174,382	沿岸漁場の整備拡充を図るため、魚礁設置等の県営事業及び市町営事業への補助に要する経費
2. 漁業経営構造改善事業	㉔	59,276		61,325	沿岸漁場の高度利用を促進し、水産物の安定供給を確保するための生産基盤及び近代化施設の整備等の補助に要する経費
資源管理課					
I 水産業振興費					
1. 内水面漁業振興対策事業	㉕	9,806		9,840	本県の主要河川において、減少傾向にあるアユ等の内水面漁業資源の増大を図るため、アユ等の種苗の放流及び産卵場の造成整備等を支援するために要する経費
2. 漁場環境保全等モニタリング事業	㉖	2,400		2,479	漁場環境維持保全のためゴミや障害物を除去する外、水産物の安全安心確保のための貝毒・T B T検査、赤潮による漁業被害防止・軽減のための調査に要する経費
3. 資源管理・回復推進事業	㉗	7,944		8,815	資源管理・漁業所得補償制度及びT A C制度の円滑な実施を図るため、資源管理履行確認、T A Cシステム整備、沿岸資源動向調査等に要する経費
4. 強い養殖業づくり事業	㉘	3,145		3,226	魚種毎に意欲ある生産者グループを支援し、生産性の向上、品質の改善、安全対策を講じ本県養殖魚のブランド化と販路拡大を図るために要する経費
II 漁業調整費					
1. ㉙主要漁業再編整備事業	㉚	22,573		—	紀伊水道船びき網漁業を対象に漁業資源の回復と経営の安定化を図るため、減船による再編整備を行う事業を支援するために要する経費
III 漁業取締費					
1. 漁業取締事業	㉛	67,842		24,680	漁業秩序の維持確立を図るため、漁業違反船舶に対する取締りに要する経費